



苫小牧を描く!

あなたの色で一緒に苫小牧の未来を描きませんか？

令和6年度
**苫小牧市
職員募集案内**

苫小牧市長メッセージ



苫小牧市長 岩倉 博文

苫小牧市は人口16万人を超える道内4番目の都市です。北海道の海の玄関「苫小牧港」と空の玄関「新千歳空港」のダブルポートを有し、交通アクセスに非常に恵まれています。そのため、北海道の産業・物流において大きな役割を担っており、苫小牧港の取扱貨物量は北海道内の約半数を占め、全国でも第3位を誇ります。

その一方で、市内東部には勇払原野やラムサール条約登録湿地のウトナイ湖、西部には樽前山があるなど、豊かな自然と共生するまちもあります。今ある環境を守るため地球温暖化対策にも力を入れており、令和5年には地域の特性を活かして脱炭素を実現していく「先行地域」に選定されています。市だけでなく市民や市内企業と共にCO₂排出削減のための取組を行っています。

また、近年は「人口が減ってもたべていけるまち」を目指し、産業競争力の強化等に取り組む一方で、医療助成制度を拡大することで子育てのしやすい環境を整備するなど「人口が減らない」まちづくりにも取り組んでいます。

一人ひとりの価値観と多様性を尊重する時代の中、市役所の職員も自ら考え行動することが必要になっています。公務員としての使命感とチャレンジ精神を持って、魅力あるまち“苫小牧”をともに描いてくれる、そんな皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

苫小牧市が求める職員像



職員採用試験について 令和6年度試験日程

試験区分	募集案内公表	受付期間	第1次試験	第1次面接試験	第2次試験	最終合格発表
夏	4月下旬	4月下旬～5月上旬	6月下旬	7月下旬	8月中旬	8月下旬
秋	7月下旬	7月下旬～8月上旬	9月下旬	10月下旬	11月中旬	11月下旬

※1 上記日程は予定であり、日程が大幅に変更となる場合や、この他に試験を実施する場合があります。

※2 各試験の募集職種や採用予定人数などについては、各試験の案内時にお知らせします。

よくある質問



く 苫小牧市

試験の案内はどこで入手できますか？



苫小牧市ホームページから入手できます。また、郵送での送付や市行政監理室(本庁舎6階)でもお渡し可能です。

採用試験の申込方法は？



電子申請による申込みとなります。市ホームページ内のリンクから申請画面に進み、必要事項を入力するとともに、顔写真等を添付のうえ、お申込みください。

複数の職種に申込むことはできますか？



1回の試験につき1つの職種のみ申込みが可能です。複数の職種の受験資格を満たしている場合でも、必ず1つの職種を選択してお申込みください。

苫小牧市内に住んでいないと受験できませんか？



苫小牧市外にお住まいの方も受験できます。ただし、試験に合格し採用が決定した場合は、自然災害等の緊急時に備える必要がありますので、市内居住をお願いします。



く 苫小牧市

第1次試験の内容は？



SPI3(総合適性検査)を実施します。社会人として仕事を遂行するうえで必要な基礎的能力を検査しますので、特別な公務員試験の対策は不要です。

採用後はどのような職場に配属されますか？



職種ごとの主な配属先と業務内容は試験案内に掲載しておりますので、ご確認ください。なお、様々な業務を経験し、幅広い視野を持つことができるよう、職種により異なりますが、3～5年を目途に人事異動により他の部署に配属されます。

採用後はどのような研修がありますか？



採用後、約1週間の新採用職員研修により、社会人としてのマナーや公務員倫理、業務遂行に必要なスキルなどを学ぶことができます。

大学を卒業していますが、短大卒の部で受験できますか？



大学を卒業した方が、短大卒の部で受験することはできません。また、短大を卒業した方が大学卒の部で受験することもできません。



過去3年間の主な試験結果について

試験区分		令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		受験者数(人)	合格者数(人)	倍率	受験者数(人)	合格者数(人)	倍率	受験者数(人)	合格者数(人)	倍率
社会人	土木	14	3	4.7	10	0	—	10	2	5.0
	建築	3	1	3.0	2	0	—	3	1	3.0
大学卒	事務職	201	10	20.1	142	12	11.8	176	18	9.8
	土木	8	4	2.0	10	6	1.7	8	4	2.0
短大卒	建築	3	1	3.0	4	1	4.0	2	0	—
	事務職	40	0	—	48	0	—	21	0	—
高校卒	土木	2	0	—	3	2	1.5	2	1	2.0
	建築	0	0	—	0	0	—	1	0	—
福祉(事務)		8	1	8.0	7	2	3.5	7	1	7.0
障がいのある方(事務)		26	2	13.0	19	2	9.5	14	1	14.0
保健師		8	1	8.0	5	1	5.0	7	4	1.8
保育士		6	1	6.0	11	7	1.6	10	4	2.5

*上記以外の試験結果については、市ホームページに掲載しています。

職員の給与・待遇等について

給料	【令和6年4月1日現在の事務職の初任給】 大学卒:196,200円 短大卒:179,100円 高校卒:166,600円 ※採用前の経歴等により異なる場合があります
諸手当	時間外勤務手当、住居手当、扶養手当、通勤手当、寒冷地手当、期末・勤勉手当など
勤務時間等	◆勤務時間:午前8時45分～午後5時15分(午後0時～0時45分 休憩) ◆勤務場所:苫小牧市役所本庁舎及び各施設 ◆休日:土曜日、日曜日、祝日、年末年始 ※上記は、配属先等によって異なる場合があります
休暇制度	◆年次有給休暇:年20日(20日を上限に残日数を翌年度に繰越すことができ、年間最大40日保有可能) ◆特別休暇:夏季休暇、結婚休暇、忌引休暇、産前・産後休暇など ◆その他:病気休暇、育児休業、介護休暇など
福利厚生	◆出産や病気等に伴う給付金の支給 ◆生活資金等の貸付 ◆レクリエーション施設等の利用助成など
研修制度	◆階層別研修:新採用時、採用から一定年数経過時、管理職などの各階層に分けて実施する研修 ◆特別研修:経理実務など、市役所の各種業務などについて理解を深めるために実施する研修 ◆派遣研修:専門機関等に職員を派遣して実施する研修

苫小牧市の組織と主な業務内容

市長・副市長

総合政策部	市政の総合調整、各種統計調査、広報、男女平等の推進、国際交流、国際リゾート、まちなか再生、都市計画、スポーツの推進等に関する業務
総務部	行政改革、職員の採用・給与・福利厚生、働き方改革、条例等の審査、情報処理システム
財政部	予算の編成、公共工事等の契約、市有財産の管理、市税の課税・収納、公共工事の設計審査・検査等に関する業務
市民生活部	防災対策、防犯・交通安全運動の推進、住民基本台帳・戸籍、国民健康保険等に関する業務、マイナンバーカード等に関する業務
環境衛生部	ごみの減量、リサイクル推進、廃棄物の焼却、自然保護、靈園の管理、環境保全、ゼロカーボン等に関する業務
福祉部	生活保護、地域福祉、高齢者・障がい者の福祉、生活困窮者の相談・支援、児童の発達支援等に関する仕事
健康こども部	子ども・子育て支援、ひとり親家庭の支援、感染症予防、母子健康手帳の交付、各種がん検診等に関する業務
産業経済部	企業誘致、工業技術の振興、商業振興、観光情報の宣伝、イベントの開催、農業・水産業の振興等に関する業務
都市建設部	道路・河川・建築等の営繕に係る設計書の作成・現場監督等に関する業務
市立病院	病院の運営等に関する業務
上下水道部	水道・下水道の営繕に係る設計書の作成、水道水の製造、下水道水の処理、水道料金の徴収等に関する業務
消防本部	警防・救急・救助・防火・防火指導等に関する業務
会計管理者	現金等の出納・保管、支払いの審査等に関する業務

教育長

教育委員会事務局	教育施策の立案、学校教育指導等に関する業務
選挙管理委員会事務局	選挙の管理執行等に関する業務
監査委員事務局	市の事務の執行についての監査等に関する業務
農業委員会事務局	農地の権利移動の許可、農地等の利用の最適化の促進等に関する業務
公平委員会事務局	職員の勤務条件に関する措置の要求に係る審査・判定に関する業務
議会事務局	議会の運営等に関する業務

市職員の声 様々な部署で活躍

事務職

脇坂

奨

令和2年度入庁

福祉部生活支援室生活支援第2課

経歴:①総合政策部まちづくり推進室スポーツ都市推進課
②福祉部生活支援室生活支援第2課

現在の仕事内容

生活保護を受けている方の自立や生活維持のための支援が主な業務です。具体的には家庭訪問を通して生活状況の確認や改善指導を行うほか、月々の生活費の支給・変更処理、市役所内の他課との調整、医療機関や専門的な支援機関との連携など、幅広く業務を行っています。

仕事のやりがい

自分が行う業務が直接「人の役に立っている」と実感できることです。生活保護を受けている方の悩みや不安に関する相談を受け、その内容が少しでも改善されたときや、関係機関と連携しながら必要な支援を行い、生活保護を受けている方が自立したときなどに大きなやりがいを感じます。

苫小牧市役所を志望した理由

生まれ育ったふるさとである苫小牧市がより住みやすく、進学等で市外に出た若者がまた戻ってきたいと思える街づくりの一端を担いたいと思い志望しました。



就活生へメッセージ

市役所の仕事は皆さんのが想像する以上に多種多様な業務があり、一つ一つの仕事が市民の生活に繋がっています。みなさんの若い力を苫小牧市を盛り上げるために生かしてみませんか!

技術職

齋藤 昇哉

令和5年度入庁

都市建設部道路建設課

経歴:①都市建設部道路建設課

現在の仕事内容

道路や橋、公園などの設計を行い、新たに作ったり、直したりする業務の発注を行っています。そのほかにも、市民からの相談を受け、今後の道路や橋、公園などの整備計画を立てたり、点検業務を発注し、利用者が日々、安心・安全に利用できるような業務も行っています。

仕事のやりがい

日々利用している道路や橋を整備するには、まず初めに自分たちで設計をする必要があります。その設計で工事が行われ、徐々に道路や橋が作られていく過程にとてもやりがいを感じます。また、設計を行う過程においても1つとして同じものがないところが、とても感慨深く、とても興味深い仕事だと実感しています。

苫小牧市役所を志望した理由

自然豊かな苫小牧市でプライベートを充実させつつ、より快適で過ごしやすいまちづくりをしたいと思い、苫小牧市役所を志望しました。



就活生へメッセージ

技術職は専門的な知識や技術を必要とする場面が多くありますが、仕事をやり遂げた際の達成感も非常に大きく、やりがいを感じられる職だと思います。皆さんと共にまちづくりできる日を心待ちにしています。

活躍する職員の声をお届けします

保育士

岩崎 望美

令和2年度入庁

健康こども部こども育成課みその保育園
経歴:①健康こども部こども育成課しみず保育園
②健康こども部こども育成課みその保育園

現在の仕事内容

0歳児から小学校就学前の保育を必要とする子どもを預かり、保育をしています。子どもの年齢、発達、姿に合わせた遊びや生活などの体験を通して、一人ひとりの成長の援助を行っています。また、保護者とコミュニケーションを図り、相談しやすい関係づくりやアドバイス、子育てのサポートをしています。また地域の子育て家庭への支援も行っています。

仕事のやりがい

子ども達と一緒に生活する中で、子ども達の出来ることが増えたり、成長する姿を見近で見ることができ日々に、一番の喜びとやりがいを感じます。

苦小牧市役所を志望した理由

私は苦小牧市の高校に通学していました。保育士として地域の子育て家庭の援助を行い、慣れ親しんだ苦小牧市の子どもたちの成長に貢献したいと思い、志望しました。



就活生へメッセージ

就職や働いている自分をイメージすることが難しく、迷うことや悩むこともあると思いますが、自分の信念を大切にすることがとても重要なことだと思います。皆さんと一緒に、自分らしく、そして楽しく働ける日がくることを楽しみにしています。

保健師

大道 葉月

平成30年度入庁

健康こども部健康支援課

経歴:①健康こども部健康支援課

現在の仕事内容

母子保健から成人保健まで、幅広い世代の方々と関わる職場です。母子健康手帳の交付から赤ちゃん訪問、乳幼児健診などの子育て支援や、特定保健指導などに携わっています。地区担当制と業務担当制を併用しているため、専門性を高めながら地域のニーズに合わせた支援を行っています。

仕事のやりがい

多くの市民の方々や関係機関と関わることです。困難なことがあっても上司や同僚が親身にサポートしてくれ、幅広い業務を経験することができます。市民の方との関わりの中で学ぶことも多く、それが成長への励みになっています。

苦小牧市役所を志望した理由

母子保健に携わり、様々な経験を積みたいと思い、道内でも出生数の多い苦小牧市を志望しました。生活の利便性の高さも大きな決め手で、旅行好きな私にとっては空港へのアクセスの良さも魅力でした。



就活生へメッセージ

保健師は、健康支援課と介護福祉課の2部署に集中配置されているので、業務の相談がしやすく、安心して働けます。若手保健師も多く、和気あいあいとした職場です。皆様と会えることを楽しみにしています！

苫小牧市独自の取組

「イクボス宣言」男女平等参画都市宣言10周年記念事業

職員がいきいきと働く職場環境の実現を目指す「ウェルビーイング経営」に取り組む苫小牧市では、職場で共に働くスタッフのキャリアと人生を応援し、自らも仕事私生活を楽しみながら組織成果をあげる”イクボス”が浸透しています。

2015年に道内で初めて”イクボス”としての行動指針を示した「イクボス宣言」を行ってから、ワーク・ライフ・バランスやイクボス養成に関する研修を行い、意識の定着を図ってきました。

2023年は、男女平等参画都市宣言10周年の記念事業として、市長自ら「イクボス宣言」を行ったほか、「イクボスのすすめ～5年後も生き残れるマネジメント法」と題した苫小牧市内企業との合同研修を行うなど、苫小牧市全体会がいきいきと働きやすいまちになるような取組を行っています。



ゼロカーボン×ゼロごみ大作戦！

苫小牧市では、これまでごみの減量やリサイクル推進に取り組んできました。さらに、2021年には「ゼロカーボンシティ」への挑戦を宣言し、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにする取組を進めています。

2023年からは2か年にわたり「CO₂CO₂(コツコツ)いこう♪次世代のために」というスローガンを掲げて「ゼロカーボン×ゼロごみ大作戦！」を展開し、地球温暖化対策に取り組んでいます。

環境講師でありマジシャンのマリカ先生によるゼロカーボン講演会では、紙パックを瞬時にティッシュへ変えるマジックでリサイクルの大切さを説明するなど、子どもにもわかりやすくゼロカーボンを伝える取組を行いました。また、料理家の足立洋子さんを招いて食材やエネルギーをムダにしない”使い切りクッキングショー”を行うなど、子どもから大人まで、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組について楽しく学べるイベントを開催しています。



【お問合せ】苫小牧市総務部行政監理室

〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号

TEL: 0144-32-6182(直通)
FAX: 0144-32-2198